

スパティフィラム

Spathiphyllum clevelandii

サトイモ科スパティフィラム属



主な品種

ニューメリー・・・中型種で花つきが良い。

ドミノ・・・葉にやや斑の入った品種。

いせ姫・・・中世古園芸オリジナル品種。斑入り。

花色(仏炎苞)



出荷時期

1月～8月

スパティフィラムって？

ミズバショウに似た可憐な白い花が涼しげな観葉植物です。スパティフィラムの仲間は熱帯アメリカに約30種、熱帯アジアに2種が自生しています。白色で美しい仏炎苞はほのかな香りを持ち、丈夫で管理も容易なため、インテリア商品として高い人気を誇ります。最近の小鉢向きの花立ちの良い品種が特に人気となっています。

三重県の生産者が育成した品種は美しい斑入り葉が特徴的です。

アンズリウム・スパティフィラムの管理方法

直射日光の当たらない多湿で暖かい場所に置いて下さい。寒さには弱いので(10℃以下は要注意)、冬は特に暖かい場所に置くようにします。土が乾いたらたっぷりと水をあげます。葉水を好むので定期的に霧吹きなどで吹きかけてあげると喜びます。5月上旬～10月上旬に観葉植物用の肥料を施して下さい。



仏炎苞って？

モスビー

仏炎苞とは花を包む苞葉のことで、仏像の背景にある炎形の飾りに似ていることから名付けられました。